

東京都障害者差別解消支援地域協議会部会

－ 設置及び検討内容について －

○ 部会の概要

1 設置目的

差別解消支援地域協議会では、都が受け付けた相談事例や都事業の報告等を実施しているが、これまでの相談には無かった新たな課題（コロナ禍に対応した合理的配慮の提供について）も発生してきているため、特定のテーマを取り扱う部会を設置し、委員の専門的知見に基づいた対応等を検討する。

2 地域協議会との関係

東京都障害者差別解消支援地域協議会設置要綱第8条に基づき、上記目的のため、東京都障害者差別解消支援地域協議会の部会として設置する。

（部会）

第8 協議会は、必要があるときは部会を設置することができる。

2 部会の設置及び構成は、会長が定める。

3 検討テーマ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、視覚障害者がソーシャルディスタンスを適切に取れるような誘導や、マスクを着用した会話の際の聴覚障害者への配慮など、コロナ禍での新しい日常を踏まえた障害者への合理的配慮について、社会の理解を深めていく必要があるため、部会において、こうした事例に対する合理的配慮の提供例について、委員の専門的知見等を取りまとめ、普及啓発を図っていく。

4 検討スケジュール（予定）

今後、10月から2月にかけて3回程度の部会開催を予定する。

<各回の議事について>

・第1回 令和3年10月

コロナ禍での新しい日常を踏まえた課題について整理

- ・ 第2回 令和3年12月頃

新たな課題に対する具体的な対応例等について検討

- ・ 第3回 令和4年2月頃

これまでの議論の取りまとめ、具体的な対応例の最終確認

<令和4年2月以降>

第3回の最終確認を経て、令和4年3月末までに事例の掲載案・掲載方法イメージを取りまとめ、令和4年度にコロナ禍に対応した合理的配慮の提供等事例集を作成・配布する予定。